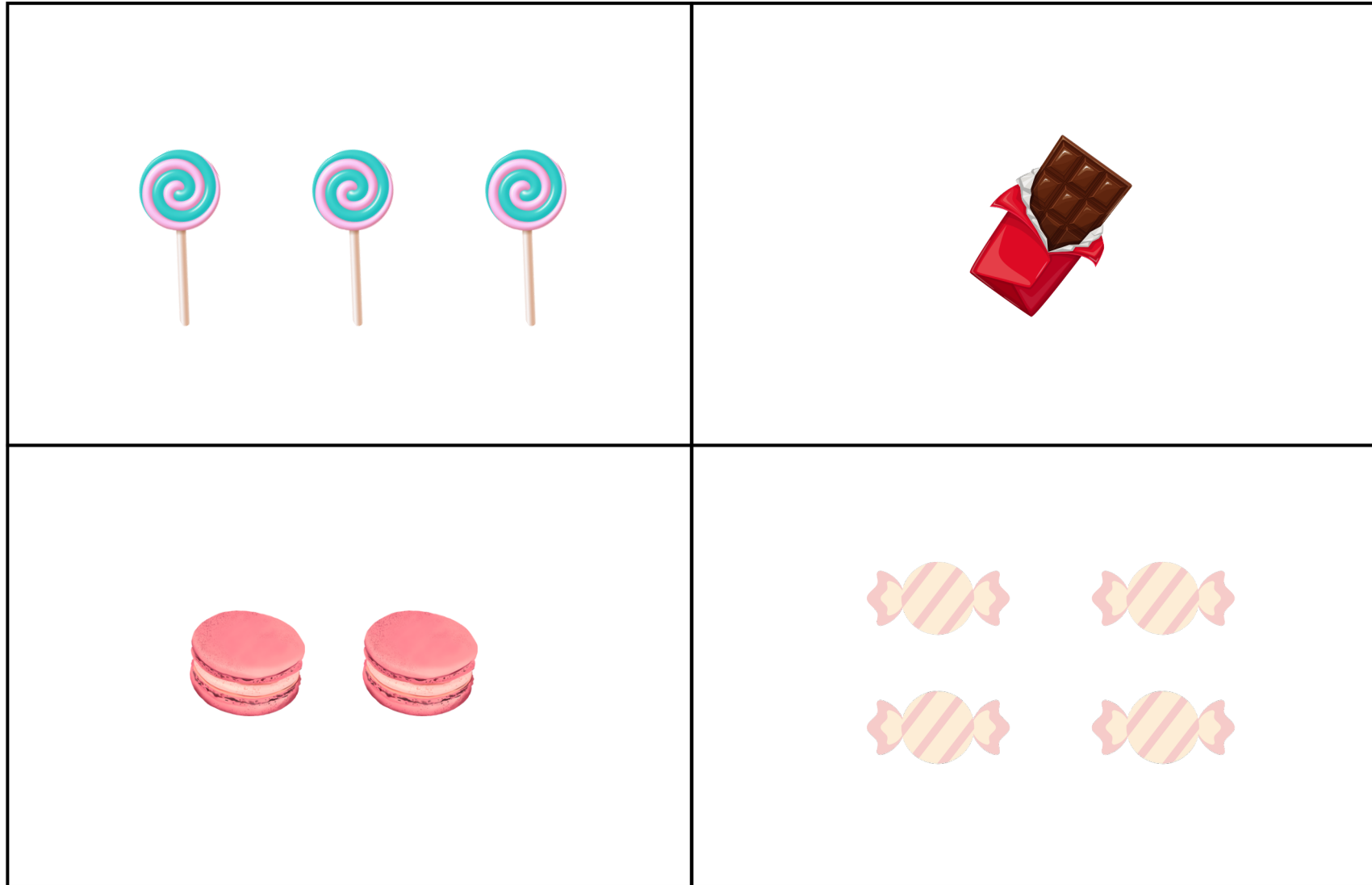
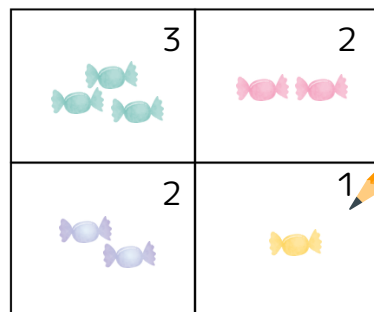


例題 2個のお菓子を選んで、そのお菓子に丸をつけましょう。

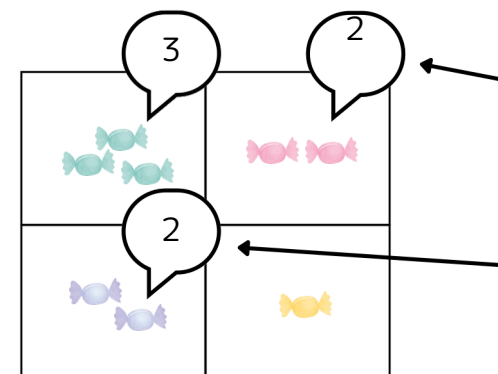


ポイント解説 ～同数発見（３）～

こちらは、「同数発見」の中でも比較的難しい問題です。これまでの問題では、探す数がわかっていました。しかし、このタイプの問題では、どの数を探せばいいのか考えるところから始まります。この問題でつまづく原因として、次の2点が挙げられます。① 数えた数を記憶して、比較することができない。② 初めに数えた数と数が異なると、間違った選択肢と考えてしまう。①の場合、数字が書けるのなら、数字をメモしておく方法も考えられます（左下図）。ただ、短期記憶は、どの分野の問題でも必要な力ですので、「お話の記憶」や「方眼上の記憶」などの問題を通して、記憶力を養うトレーニングをするとよいでしょう。②の場合、「どの数が正解か、同じ数が出てくるまでわからない」ということを教えてあげる必要があります（右下図）。



数字をメモする方法もありますが、長期的に見れば、記憶力向上を目指す方が学力向上に有効です。



この段階では、「2」を探すのが判断できない。

2回同じ数が出てきた時点で、正しい数が判断できる。

問題30 同じ数の魚はどれですか。同じ数の魚に丸をつけましょう。

